

平成23年6月24日

**「第3回 IAA 電通世界学生ポスターコンペティション」受賞者決定
—国連と連携し“サステナビリティ（持続可能性）”をテーマに、
世界12カ国・地域から163作品が応募—**

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：石井 直、以下 電通）は、国際広告協会（International Advertising Association、以下 IAA）が主催する「第3回 IAA 電通世界学生ポスターコンペティション」（IAA-Dentsu Global Student Poster Competition）に協賛し、活動を支援してまいりました。

第1回の「気候変動（2008～2009年）」、第2回の「生物多様性（2009～2010年）」に次いで3回目となった当ポスターコンペティションでは、募集テーマを2012年の地球サミットのテーマにもなっている「サステナビリティ（持続可能性）」に設定し、人類の未来につながるアイデアを募集いたしました。

本年1月19日から5月2日の期間で募集を行った結果、世界12カ国・地域から163点の応募作品があり、この度、下記のとおり、世界グランプリ、2位、3位、地区優勝者が決定いたしました。なお、表彰式は7月27日にニューヨーク市の国際連合（以下、国連）本部で行なわれる予定です。

記

■受賞者一覧

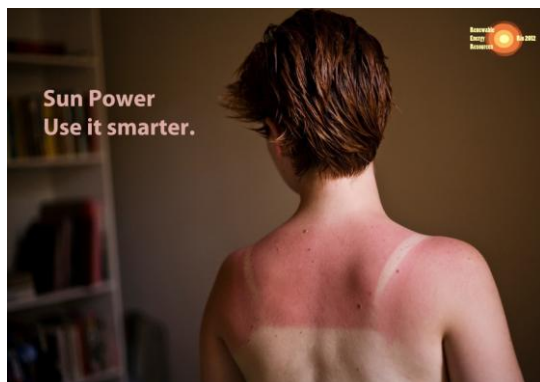
◇世界順位

- 世界グランプリ：アンジェラ・グラベッツさん
（ベオグラード美術大学、セルビア）「太陽の力を賢く使おう」
- 世界第2位：ステファニー・ヒメネス・ディアスさん
（ホルヘ・タデオ・ロサノ大学、コロンビア）「二度と成長しないものがある」
- 世界第3位：マリア・マルガリータ・カバルカス・ピンソンさん
（ホルヘ・タデオ・ロサノ大学、コロンビア）「合理的」

◇地区優勝者

- アジア・パシフィック地区：ミカイラ・マリチッチさん
（エディス・コーワン大学、オーストラリア）「未来の世代のために」
- ヨーロッパ地区：マルコ・イエフティッチさん
（ベオグラード美術大学、セルビア）「展開」
- 中近東・アフリカ地区：モハメド・アブアル・クンサンさん
（アメリカン大学ドバイ校、アラブ首長国連邦）「サステナビリティは責任そのもの」
- ラテンアメリカ地区：ガブリエラ・アビラさん、ハビエル・エスコバルさん
（モニカ・エレラ・コミュニケーションズスクール、エルサルバドル）
「もし、私が助けになるなら」
- 北米地区：リリィ・チェンさん
（ニューヨーク市立大学バルーク校、アメリカ合衆国）「地球をゴミにしないで」

■世界グランプリ受賞作品



■国連事務次長 赤阪清隆氏のコメント

来年、リオデジャネイロにて「リオ+20」と称される国連持続可能な開発会議が開催される予定となっています。グランプリ作品は、「リオ+20」で国連が議論を深め、世界的な合意を形成したいと考えているテーマの本質を実に見事にとらえてくれました。地球環境を保全しつつ全人類の福祉や社会的公平性を改善していくためには、私たち人類が別のやり方をする必要がある、ということが伝わる傑作です。

世界中の学生が、エネルギーと情熱をもって取り組み、数多くのクリエイティビティ溢れる作品を応募してくれたことを嬉しく思っています。

【IAA電通世界学生ポスターコンペティションの概要】

当ポスターコンペティションは、広告、マーケティングを学ぶ全世界の学生を対象に、環境をテーマとしたポスター制作を広く呼び掛けることにより、環境意識を高め、広告技術向上を目指す教育プログラムです。

【IAA（国際広告協会）の概要】

1938年に米国ニューヨークで設立された広告の国際非営利団体で、76の国々の広告主、広告会社、メディア企業などと、広告関係団体・組織、教育機関など各界に及ぶ4,100人の個人会員、さらに38社のコーポレート・メンバー、55の公認大学・広告専門学校、24の広告関係団体で構成されています。

<本件に関する問い合わせ先>

IAA日本国際広告協会 担当：清水 TEL 03-3569-0351
株式会社電通 渉外プロジェクト室 担当：関 TEL 03-6216-8679